

降誕節第2週 聖餐礼拝

2019年1月6日 第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	司会者	
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	—	同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」	—	同
祈禱	司会者	
分餐	(新聖歌53)	—	同
感謝の賛美	新聖歌233「驚くばかりの」	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』3章1-20節(新約176頁)	司会者	
黙想	—	同
説教	「悔い改めは喜びへの扉」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌450「罪思い出さす」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	森田 澄子姉	
諸報告	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)
(機械演奏の場合、楽譜にない表現をします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：片山 健司兄 配餐：片山 健司兄
司集	会：近伸之牧師 会：長谷川睦子姉 横堀 信子姉	映像・音響：山崎 敬典兄 配餐：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

- 救いを受け取るための最大の障害は、自分が罪人であることを受け入れられるかどうか。
 - ヨハネもイエスも、宣教の第一声は「悔い改めよ」(マタイ3:2, 4:17)。悔い改めは、救われるためには必ず通らなければならない扉。
 - 悔い改めるとき、罪は初めからなかったこととされる。イエスが自分の罪を贖ってくださった信仰により生きる者は、神が決してその罪を蒸し返すことはないという確信と平安を与えられる。
- 結. ヨハネのメッセージは福音の前段階ではなく、福音そのもの(18)。愛と義、両方が福音の両輪である。

今週の暗唱聖句

「主よ、お話しください。しもべは聞いております」 (『サムエル記 第一』3章9節)

[敬和学園の学生用] 牧師のサイン ()

個人、団体からの来信

2019年1月6日

新潟聖書学院、赤松先生ご一家、浜田宣教師ご一家、林宣教師ご一家、伊藤宣教師ご一家、シャローム、賛美の園より、時節の来信/「山形からの恵み」Vol21/ 同盟・光の森聖書教会より、会堂建築献金のお願い

先週の集会出席者数

12/30(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性-		
	第一礼拝	男2 女3	※書道教室・月曜家庭集会是年内休会	
	第二礼拝(子ども)	男13 女18 男児3 女児6	1/1(火・祝) 新年礼拝 男9 女13 男児- 女児4 1/2(水) ※水曜祈禱会は新年礼拝に合流しました。	
	夕拝	男1 女1	1/4(金) シャベリ場夕ビタ (休会)	
			1/4(金) 金曜祈禱会	男1 女3

諸集会のご案内

書道教室	1/7(月)午前9:30	教会堂	書の指導：藤田 美保姉
月曜家庭集会	1/7(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
ネヘミヤ祈禱会	1/9(水)午後7:30	教会堂	司会：山崎 敬典兄
しゃべり場夕ビタ	1/11(金)午後1:30	渡邊智子姉宅	問合せ先：小山 千春姉
金曜祈禱会	1/11(金)夜	教会堂	

1/13(日) 降誕節第3週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近伸之牧師		
第二礼拝 午前10:30	司会：伊東 一馬兄 集会：横堀 信子姉 渡邊 智子姉	映像・音響：山崎 敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：山岸あけみ姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	1/6[片山姉] 1/13[近牧師] 1/20[佐藤兄] 1/27[片山姉] 2/3[近牧師]		
掃除当番順	1/6[長谷川姉] 1/13[山岸姉] 1/20[横堀姉] 1/27[渡邊姉] 2/3[猪爪姉]		
主日の予定	礼拝後にグループ別分かち合い。午後は各部会話し合い。会堂の学びは休会 ※16:00~18:00、亀田キリスト教会にてランチオン聖歌隊第1回顔合わせ		
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	礼拝箇所 『ルカの福音書』3章21-28節	

報告

- 本日の予定
聖餐礼拝の恵みを感謝いたします。この後は昼食をいただき、CS教師会や定例役員会を行います。
- 各行事申し込みについて
宣教区新年聖会や新潟ランチオン聖歌隊について、申し込みを取りまとめたいと思います。参加を希望される方は掲示してある表にご記入ください。
- 先週の来会者
12月30日(日)第二礼拝に、須田瑞希さん(敬和高1年)が出席されました。
-

ライフライン・メッセージ「新しく造り変えられる」村上 宣道

私たちはお正月を迎えるたびに、「今年こそは、今年こそは」と新しい人生に挑戦し、残念ながら、結果は挫折することが多いです。

では、私たちが新しく変わるといふことについては絶望的なのでしょうか。

いや決してそんなことはありません。聖書は、私たちが「心を新たにすることによって造り変えられる」と勧めています（ローマ12・2）。

「心を新たに」と言っても、自分で新しくするというものではありません。それができれば苦労はないわけです。ですからむしろ、自分自身の弱さと限界とを認め、自力による自己刷新は不可能だ、という思いを新たにすることでなければなりません。ただし、改めるべきものが何と何で、新しくなりたいものは、どれとどれなのかは明確である必要があります。

しかし自分ではできないという現実があります。であればこそ、ただひとりなし得るのは、創造主なる神以外にないとして、このお方に信頼する心、そのように「心を新たにすることが求められているのだ」と私は思うのです。

別の訳では「心の一新によって」とありますが、以上のような意味で、「心の一新」をはかってみてはいかがでしょうか。

ここに「造りかえる」と訳されているギリシャ語は、メタモルフォーと言いますが、変貌する、または変容するという意味があり、ギリシャでは、生物学の用語として用いられたと言われています。たとえば、毛虫から蝶が生まれる様子などの場合です。

毛虫のような存在が、神の恵みと力によってきれいな蝶のように変容するということなのです。

この「造りかえられて」というのは、文法的に言えば受け身の命令形ですから、「作り変えてもらいなさい」ということになりました。

誰に作り変えてもらうのでしょうか。創造主なる神以外に考えられません。この神が、私たちを作り変えてくださることのために、御子イエス・キリストを遣わして、十字架の贖いを完成し、これをよみがえらせなさいました。

聖書は言います。「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です」（Ⅱコリント5・17）と。

ですから、自分で自分を変えようとするのではなく、イエス・キリストを信頼するとき、だれでも新しく作り変えられるのです。

2019年1月6日

週 Weekly Bulletin 報

Vol. 48/No. 1
(通巻2401号)



小寒のさぶなみ立てて木場の川
山田土偶

2018年度教会目標 **「弟子の覚悟をもって」**

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



1/12(土)新年番組
「ゴスペル落語会 in 東京」

東京で行われた「ゴスペル落語会」の様子を2週にわたってお届けします。この「落語会」には、落語家・女優として活躍している露のききょうさんをはじめ、6名のクリスチャンたちが出演しました。年初め、聖書をモチーフにした福音落語でお楽しみください。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGIN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

